

■アラブ首長国連邦：照明規制により年間 1.4 億米ドルの省エネ効果

現地報道は 2013 年 10 月 25 日、首長国規格・検量協会（ESMA）が起草した照明規制が来月に内閣承認されれば、非効率な電球や照明器具が段階的に廃止されると報じた。この規制では、効率性能から安全規格や廃棄方法まで網羅され、3 年ごとに仕様が改訂されることになっている。ESMA 幹部は取材に対し、非効率な照明機器類は同規制施行から 6 ヶ月以内に段階的に廃止され、これが達成されれば、年間電気料金で年間約 1.4 億米ドル、年間消費電力で 200 百万 kW の削減効果が期待できるとしている。また、環境負荷軽減のため、電球や蛍光管等の水銀含有量も規制対象とされている。